



平成 29 年 1 月 4 日

「大学連携 e-Learning 教育支援センター四国 事業シンポジウム 2016」の開催について

四国の 5 国立大学（徳島大学、鳴門教育大学、香川大学、愛媛大学、高知大学）が取り組む共同教育実施事業では、各大学の特色ある教育・研究分野の e-Learning 化により共同開講科目を充実させてまいりました。そこで、下記の要領でセンター四国における 2016 年度の事業報告等を目的としたシンポジウムを開催します。

特別講演では、九州大学基幹教育院ラーニングアナリティクスセンター長の緒方広明教授をお招きし、九州大学における教育ビッグデータを活用した Blended Learning の質保証と質向上に関する最先端の事例を紹介していただきます。

■テーマ 『 大学連携 e-Learning による教育の質保証にむけて 』

■日時

平成 29 年 1 月 23 日（月） 13 : 30 - 15 : 40（開場 13 : 00）

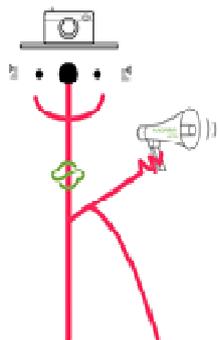
■会場

〒760-8521 高松市幸町 1-1 香川大学 幸町北キャンパス
研究者交流スペース（研究交流棟 5 階）

■スケジュール

- 13:00～ 開場
- 13:30～13:40 開会挨拶・趣旨説明（理事・副学長（教育担当） 藤井 宏史）
- 13:40～14:30 事業報告
 - 事業概要（大学連携 e-Learning 教育支援センター四国 センター長 林 敏浩）
 - 活動報告
 - ・「非同期型 e-Learning における教育の質保証の取組み」
（根本 淳子（大学連携 e-Learning 教育支援センター四国 愛媛大学分室 准教授））
 - ・「四国 5 大学型共同教育実施モデルの運用における課題」
（田中 寿郎（大学連携 e-Learning 教育支援センター四国 愛媛大学分室長））
 - ・「5 大学連携による著作物利用許諾の取組み」
（村井 礼（大学連携 e-Learning 教育支援センター四国 教授））
- 14:30～15:30 特別講演「九州大学における教育ビッグデータの分析」
（緒方 広明（九州大学基幹教育院ラーニングアナリティクスセンター センター長））
- 15:30～15:40 閉会挨拶（林 敏浩）

■入場料 無料 申込受付中【先着 50 名まで】※お申し込みはE-mail または FAX でお願ひします。



E-mail : chipla_el_info@cc.kagawa-u.ac.jp

FAX : 087 (832) 1155

(詳細は HP をご確認下さい。)

HP : <http://chipla-e.itc.kagawa-u.ac.jp/event2016.html#symposium>

❖お問い合わせ先❖

大学連携 e-Learning 教育支援センター四国

〒760-8521 香川県高松市幸町 1-1

TEL : 087 (832) 1365

■講師概要・講師プロフィール

<演題> 「九州大学における教育ビッグデータの分析」

<講師> 九州大学基幹教育院ラーニングアナリティクスセンター センター長 緒方 広明

《プロフィール》

九州大学・基幹教育院・主幹教授。博士（工学）。

九州大学教育データ科学基盤研究センター長、九州大学基幹教育院ラーニングアナリティクスセンター長、サイバーセキュリティセンター副センター長、情報統括本部、教材開発センターを兼任。

JST さきがけ「情報環境と人」兼任研究員(2009-2013年)。

学習分析(ラーニングアナリティクス)、ユビキタス学習環境、協調学習環境等の研究に従事。

《 講演概要 》

九州大学では、2013年より学生所有 PC 必携化 (BYOD) を推進し、2014年より、デジタル教科書や e-Learning、e ポートフォリオ等の等の教育情報システムを用いて学習活動を記録することにより、教育ビッグデータを構築し、それを分析して教育・学習の支援を行っています。

また、2016年2月には、ラーニングアナリティクス(LA)センターを全国で初めて設立し、全学的に教育ビッグデータの利活用に取り組んでいます。

本講演では、LAの最新の研究動向を紹介し、教育ビッグデータを用いた大学教育の質向上ならびに質保証のあり方について議論します。